

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成 16 年 8 月 26 日 (2004.8.26)

【公開番号】特開 2000-268014 (P2000-268014A)

【公開日】平成 12 年 9 月 29 日 (2000.9.29)

【出願番号】特願 平 11-70623

【国際特許分類第 7 版】

G 0 6 F 15/177

G 0 6 F 12/00

G 0 6 F 13/00

【F I】

G 0 6 F 15/177 6 7 6 A

G 0 6 F 12/00 5 4 5 A

G 0 6 F 13/00 3 5 5

【手続補正書】

【提出日】平成 15 年 8 月 12 日 (2003.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】分散システム制御方法及びその実施装置並びにその処理プログラムを記録した記録媒体

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数の情報処理装置が接続された分散システムの動作を制御する分散システム制御方法において、

分散システムを構成する情報処理装置へのメッセージを作成するステップと、分散システムを構成する情報処理装置の動作を制御する為の管理情報であるディレクトリ情報の検索をディレクトリ情報管理装置に依頼するステップと、前記ディレクトリ情報を読み出して依頼元への送信をディレクトリ情報管理装置へ依頼するステップと、前記作成したメッセージの送信処理をディレクトリ情報管理装置から送信された前記ディレクトリ情報に基づいて制御するステップとを有することを特徴とする分散システム制御方法。

【請求項 2】

前記ディレクトリ情報は特定のサービスが行われている情報処理装置間で送受信されるメッセージを受け取る他の情報処理装置を示す P u b / S u b 情報を含み、前記作成したメッセージを前記 P u b / S u b 情報に基づいて他の情報処理装置にも送信することを特徴とする請求項 1 に記載された分散システム制御方法。

【請求項 3】

前記ディレクトリ情報は特定のサービスに属する情報処理装置の動作モードを制御するサービス制御情報を含み、前記作成したメッセージを送信する際に前記サービス制御情報に基づいて当該サービスに属する情報処理装置の動作モードを制御することを特徴とする請求項 1 に記載された分散システム制御方法。

## 【請求項 4】

複数の情報処理装置が接続された分散システムの動作を制御する為の情報を管理するディレクトリ情報管理装置において、  
分散システムを構成する情報処理装置の動作を制御する為の管理情報であるディレクトリ情報を格納するディレクトリ情報リポジトリと、情報処理装置から検索を依頼されたディレクトリ情報を前記ディレクトリ情報リポジトリから読み出して依頼元の情報処理装置に送信するディレクトリ処理部とを備えることを特徴とするディレクトリ情報管理装置。

## 【請求項 5】

複数の情報処理装置が接続された分散システムの動作を制御する為の情報を取得して動作する情報処理装置において、  
分散システムを構成する情報処理装置へのメッセージを作成して通信管理処理部に渡すオブジェクト固有処理部と、分散システムを構成する情報処理装置の動作を制御する為の管理情報であるディレクトリ情報の検索をディレクトリ情報管理装置に依頼し、前記作成したメッセージの送信処理をディレクトリ情報管理装置から送信された前記ディレクトリ情報に基づいて制御する通信管理処理部とを備えることを特徴とする情報処理装置。

## 【請求項 6】

複数の情報処理装置が接続された分散システムの動作を制御する分散システム制御方法を実行させるためのプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体において、  
分散システムを構成する情報処理装置へのメッセージを作成するステップと、分散システムを構成する情報処理装置の動作を制御する為の管理情報であるディレクトリ情報の検索をディレクトリ情報管理装置に依頼するステップと、前記ディレクトリ情報を読み出して依頼元への送信をディレクトリ情報管理装置へ依頼するステップと、前記作成したメッセージの送信処理をディレクトリ情報管理装置から送信された前記ディレクトリ情報に基づいて制御するステップとを有する分散システム制御方法を実行させるためのプログラムを記録したことを特徴とするコンピュータ読み取り可能な記録媒体。